

倫理委員会議事概要 平成22年2月23日開催

申請者	薬剤科長	後藤 達也
受付番号	21-3	
課題名	お薬手帳等の利用状況に係るアンケート調査の実施について	
研究等の概要	目的	お薬手帳や薬剤情報提供書の活用方法を検討し、持参薬管理を充実させる方法を検討する
	対象及び方法	当院入院患者のうち、薬剤管理指導を行う患者様を対象とし、指導時に薬剤師がアンケート調査を実施する
判定	本審査は全員一致で承認された	

申請者	リウマチ科医長	千葉 実行
受付番号	21-4	
課題名	関節リウマチ患者の現状と問題点を解析するための多施設共同免疫研究	
研究等の概要	目的	RA診療の実情を継続的に検証するため、患者情報収集解析を行い、RA患者の現状と問題的を明らかにする。
	対象及び方法	当院に通院あるいは入院している患者を対象し、基本的患者情報、診療課程で得られる病状、検査所見、薬歴等を収集する。
判定	本審査は全員一致で承認された	

申請者	リウマチ科医長	千葉 実行
受付番号	21-5	
課題名	関節リウマチにおける薬剤性肺障害発症に関わる遺伝子の探索	
研究等の概要	目的	一塩基多型解析法を用い間質性肺病変の発症に関わる遺伝子要素を探索し、抗リウマチ薬の選択基準の作成に寄与すると共に患者生命予後の改善を図ることを目的とする。
	対象及び方法	当院に通院あるいは入院しているRA患者を対象とする。末梢静脈血からゲノムDNAを抽出し、一塩基多型やDNAコピー多型等の遺伝子型決定を行い、遺伝子型・遺伝子の発現量と疾患との関連を統計学的に解析する。
判定	本審査は全員一致で承認された	

申請者	リウマチ科医長	千葉 実行
受付番号	21-6	
課題名	超早期治療介入による関節リウマチ(RA)発症抑制に関する前向き研究	
研究等の概要	目的	エビデンスに基づいた早期RA治療指針の策定し、RAの発症、重症化を防ぐことを目的とする。
	対象及び方法	RAを高率に発症する抗CCP抗体が15U/ml以上のUA患者を対象とし、(1)MTXを用いたRAに対する標準的治療(2)少量ステロイドによる治療群(3)NSAIDのみによる対症療法の3群において経過観察しRAの発症、副次的評価として骨破壊、骨塩量の変化、有害事象を検討する。
判定	本審査は全員一致で承認された	